



# 佐賀市立南川副小学校だより No. 15

令和6年1月24日 文責:古川孝宏

「自分を磨く子どもの育成  
～自ら学び 心豊かに たくましく 生きる南っ子～」



- 1 自分で考え行動します
- 2 相手の気持ちを考えます
- 3 あきらめず挑戦します

学校HPのQRコードです ⇒



## ☆地震火災避難訓練☆

**1月19日(金) 2校時に地震火災避難訓練**を行いました。今回は、**地震発生後、家庭科室から出火という想定**して行いました。**南部消防署から4名来校**していただき、指導をしていただきました。最初に各学級で、避難訓練について説明をしました。地震発生の放送があると、子ども達は、素早く机の下に入り、机の脚をつかみ揺れがおさまるまで待ちました。その後、地震による火災発生の放送があり、学級ごとに体育館(計画では運動場でしたが、雨のため水たまりがあり、避難場所を変更)に避難しました。能登半島地震や羽田空港の航空機衝突事故のことがありましたので、子ども達は**真剣な表情で避難**していました。**口をマスクやハンカチでおさえ、無言で素早く避難**していました。この子ども達の避難の様子は、消防署の方からも褒められました。

全体講話では、消防署の方に、**指示に従うこと、自分の命を守るために協力して逃げること、避難のポイント(おさない、かけない、しゃべらない、もどらない)**等を指導していただきました。校長の話の中では、次の3つのことを話しました。ぜひ、ご家庭でも、災害対応について話題にしてくださいと思います。

- 1つ目：地震や火災などの災害は、いつ起こるかわからないということ。**能登半島地震のようにお正月に起きることもあります。
- 2つ目：訓練を行うなど備えておくことが大切だということ。**実際に、羽田空港の航空機衝突事故では、乗客・乗員全員が無事に避難できた要因の一つは、様々なことを想定して避難誘導の訓練を実施していたからだとも言われています。
- 3つ目：自分の命は自分で守ることができるように、災害が起きた時の必要な知識をもち、自分で考えて行動できるようになってほしいということ。**災害は、学校にいる時に起きるとは限りません。学校が休みの日に起きたり、夜に起きたりすることも考えられます。

## ☆大谷翔平選手からのグローブ☆

1月16日(火)に**大谷選手からのグローブが、唐津上場商工会青年部のこども応援し隊からの野球ボール**とともに、南小にも届きました。18日(木)の児童集会で体育主任から紹介をもらい、6年生の代表児童に手渡しました。寄付していただいたグローブは、体育の授業の時間に活用し、全校児童が1度は触れる機会をつくり、その後、昼休みの時間に貸し出すような対応を考えています。学校行事等を行う場合には、正面玄関付近に展示して、保護者や地



域の方が触れることができる機会をつくりたいと思います。

### ☆新しい給食当番用エプロン☆

1月10日（水）から3学期の給食が始まりました。今回の給食から少しだけ変わったことがありました。それは、**全学年の給食当番用のエプロンと帽子が、新しくなった**ことです。エプロンと帽子は、**南川副小学校PTAの今年度の予算から購入していただきました**。エプロンについては、古くなって袖口が伸びきっていたり、破れていたりにしていましたが、PTAから新しく購入していただき、本当にありがとうございました。現在、給食当番の子ども達は、新しいエプロンと帽子、そしてマスクを身に付けて、毎日の給食の準備をしています。



### ☆学校評価アンケートの結果からのお願い☆

今年度の**学校評価のアンケートのご協力ありがとうございました**。保護者、子ども達、職員それぞれの**アンケートの結果を分析して、今後の学校経営に活かしていきます**。

子ども達のアンケートは、いくつかの領域に分けて、その領域ごとに数問ずつ質問を設定しています。その中で次の2点についてのお願いになります。

- ①「テレビやゲーム、スマホを見るときのやくそくを家で決めていますか」  
⇒ 約3割の子ども達が「あまりできていない」「できていない」と回答
- ②「家で勉強を始める時間は、決まっていますか」  
⇒ 約4割の子ども達が「あまりできていない」「できていない」と回答

この2つの項目は、関係があるのではないかと考えています。テレビやゲーム、スマホを見るときの約束が決まっていれば、勉強を始める時間も、ある程度決まってくるのではないと思います。**家庭学習は、習慣化が大切**です。今後、子ども達は、中学生、高校生へと成長していき、さまざまなことを学んでいくことになります。その時には**学校だけでなく、家庭でも学習する必要が出てきます**。小学校の時に、**家庭学習の習慣がついているとよりスムーズに取り組むことができます**。いろいろなご事情があると思いますが、**テレビやゲーム、スマホを見るときの約束と家で勉強を始める時間を決めていただければ**と思います。勉強を始める時間は、「■曜日は□時から勉強、▲曜日は△時から勉強」と曜日ごとに違っていてもかまいません。**子ども達が、家庭学習に取り組みやすい環境を整えていただくようお願いします**。

**スマホなどのインターネットに接続できる機器**については、**使用する時間だけでなく、何にどう使っているかについても確認**をお願いします。SNSでの誹謗中傷、オンラインゲームでのトラブル、写真・動画の投稿によるトラブルなどさまざまなトラブルが考えられます。また、ゲームやネットに夢中になってやめられない依存症も心配です。

インフルエンザによる学級閉鎖が、佐賀市内の学校にいくらか見受けられます。ご家庭においても、手洗い、うがいなど感染対策のご協力をお願いします。発熱などの症状が見られる場合は、外出や登校を控え、早めに医療機関を受診されるようお願いいたします。